

議案第31号関係 ◎平成25年度室戸市国民健康保険事業特別会計予算について

歳入歳出予算はそれぞれ対前年度比1億1,847万7千円、3.6%減の総額32億168万円を計上しました。

議案第32号関係 ◎平成25年度室戸市介護認定審査会運営事業特別会計予算について

歳入歳出予算はそれぞれ対前年度比8万9千円、1.6%減の総額556万4千円を計上しました。

議案第33号関係 ◎平成25年度室戸市介護保険事業特別会計予算について

歳入歳出予算はそれぞれ対前年度比4,270万8千円、2.1%増の総額21億2,510万9千円を計上しました。

議案第34号関係 ◎平成25年度室戸市海洋深層水給水事業特別会計予算について

歳入歳出予算はそれぞれ対前年度比15万2千円、0.4%減の総額4,099万2千円を計上しました。

議案第35号関係 ◎平成25年度室戸市障害程度区分認定審査会運営事業特別会計予算について

歳入歳出予算はそれぞれ対前年度比14万円、11.7%減の総額106万円を計上しました。

議案第36号関係 ◎平成25年度室戸市後期高齢者医療事業特別会計予算について

歳入歳出予算はそれぞれ対前年度比4万5千円、0.02%減の2億4,374万5千円を計上しました。

議案第37号関係 ◎平成25年度室戸市水道事業会計予算について

収益的収支については、収入が3億606万2千円と前年度に比べ762万円の減、支出は総額2億8,718万4千円を計上し、前年度に比べ1,442万1千円の減としております。これにより、平成25年度の純利益は2,122万1千円を見込んでいます。

上水道と簡易水道の建設改良を予定しており、収入はこの建設改良に伴う国庫補助金、企業債の借入金、簡易水道債の元金償還金に対する一般会計からの補助金等で、合計1億9,500万2千円を計上しております。

支出は2億7,298万4千円で、その主なものは、東の川配水池築造工事、羽根配水管布設替工事などの工事費及び企業債の元金償還金です。7,798万2千円の財源不足となりますが、消費税資本的収支調整額、損益勘定留保資金で補てんすることとしました。

議案第47号関係 ◎監査委員の選任について

監査委員に 中川 博嗣 氏を選任することに同意するものです。

議案第48号関係 ◎固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員 杉本 正一郎 氏の任期満了に伴い、引き続き同氏を選任するものです。

議案第50号関係 ◎副市長の選任について

副市長に 久保 信介 氏を選任することに同意するものです。

3月定例会
《一般質問とその答弁》

小椋利廣 議員

☆市長の政治姿勢について

問：平成二十五年一般会計予算の重要政策は何か。

答：大きく三つにまとめると、「防災対策の推進事業」「市民の生活、環境を守るまちづくり事業」「産業振興と雇用を守る事業」に予算計上している。室戸小学校プールの新築事業など新規事業も計上しており、継続事業とあわせて住民のニーズを踏まえた効果的な市政運営となるよう取り組む。

問：南海トラフ巨大地震に対する津波避難タワーの建設予定場所はどこか。また、室戸中学校周辺地域の方々に要望がある室戸中学校屋上に津波避難タワーを増設することはできないか。

答：避難タワーは、避難対策が十分でないと考えられる地域については、ワークショップでの意見を基に、本

☆職員の資質向上について

問：市外通勤職員の状況とその影響について。また、職員の資質の向上と非常時の管理体制はどのように行っているか。

答：現在、市外からの通勤職員は十九名であり、少しずつ増加傾向にある。災害等の発生時には直ちに参集しなければならず、危機管理についての認識を深め市内に居住するよう理解と協力を求めている。職員一人ひとりの資質向上が何より大切であり、外部講師による講師派遣研修など各種の職員研修に取り組んでいる。また、災害時等を想定した参集訓練も実施している。

☆ふるさと納税対策について

問：ふるさと納税者に「特産品」を贈呈し、地場産品の

年度、室戸地区の旧市川病院跡、羽根町戎町周辺の二箇所を予定している。また、室戸中学校の屋上に、さらに構造物を設置することが耐震性や荷重計算上可能か専門家の意見を踏まえ検討する。